

2015 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	生活科学部共通 科目
-----------	------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

生活科学部共通科目のアンケート結果から、評定平均値を全学の評定平均値と比較すると、授業時間外の学習時間（時間換算期待値 h/w）が 1.28 で全学 0.69 に対して際立って長い。これは、管理栄養士専攻のデータによる寄与が大きいと考えられる。（学科専攻別データを参照）また、教員の話は聞き取りやすかったですかの問に対して評定平均値が 3.90（全学 4.11）で少し低いことが、今後改善すべき点であると思われる。なお、評定平均値は全般に前年度と比較してほとんど差が無かった。

DWCLA10 選択率に関しては、全学選択率と比較して変化対応力（21.1%、全学 8.0%）と自己管理能力（21.2%、全学 10.4%）が高いことが特徴的であった。しかし、プレゼンテーション力は 4.7%で低く（全学 13.6%）、今後、科目にもよるが授業方法の工夫等で改善すべき課題であると言える。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター